



みんなの党 明ヶ戸 亮太

### 農業基本条例の制定は？

6

**問** 現行の計画には後継者育成に対する数値目標が無い。また、農業就業者の人口減と高齢化に歯止めをかける為に農業基本条例を制定すべきでは？

**答** 産業観光部長 本市においては、平成20年度に川越市農業振興計画を策定し本市農業の活性化のために、地産地消、農地保全、生産量の拡大を柱とするともに、各施策

や重点プロジェクトを定め、現在それぞれ進めている。農業に対する理念や関係者の責務等を定める、農業に関する包括的な条例の制定については、現在のところ考えていないが、今後も農業振興計画を指針とした施策を実行し、引き続き本市農業の活性化を図っていく。

**問** ゴミ集積所の扱い  
**問** 農業基本条例



やまぶき会 萩窪 利充

### ブランド化戦略の構築は？

7

**問** 市民の意識啓発と人づくり施策の浸透が地域活性化の力ギであり、それによる相乗効果も計り知れないと思うが、今後の取組みに関し見識を伺う。

**答** 政策財政部長 今後のまちづくりには、自分達のまちに愛着を持ち、地域で活躍していただくことが大切である。それには、市の魅力を情報発信すると共に、住んで良か

ったと思えるような施策を進める必要がある。自分達の住むまちに愛着と誇りを持ち、まちづくりに対する市民の関心や行動が深まると考えている。特に子育て世代に関心を

持つてもらうことで郷土への愛着が育てられると期待される。出雲市のブランド化戦略等の先進的取組も今後参考にしたい。

**問** 人づくり施策



公明党 中村 文明

### 武道必修化の安全面の確保

8

**問** 子供たちが、武道の良さを実感するためにも、安全面が大事であるが、武道の指導に関して、安全面の確保をどう行っていくのか。

**答** 学校教育部長 通常の保健体育の健康観察の実施はもちろん、指導の際は、生徒の健康状態や体調の変化に気を配ること、日頃の生活規律、授業規律を徹底させること、礼

法を重んじることなどが基本になると考える。また、危険な行為をし

たり指導すること、技能の段階に応じた指導を行うこと、初心者には受け身を安全に行うことができるよう配慮すること等を指導していく。また、事故が発生した場合の対処方法の確認と周知についても徹底していく。

**問** 学校教育の諸課題



公明党 桐野 忠

### 花を活かしたまちづくり

9

**問** 花いっぱい運動と共に花マップ作成や整備などを行い、市民・観光客が喜ぶような花を活かしたまちづくりを市長はどう考えるか伺いたい。

**答** 市長 現在は費用の問題から花マップを作成していないが、市民や観光客に花の名所をPRできる費用負担の少ないマップの作成やHPへの掲載等を検討していきたい。

今後は花いっぱい運動をきっかけに花と緑への意識を高め、まちづくりへの参加を促し、市民・事業者・民間団体・行政の協働で緑豊かなまちづくりを進めていきたい。

また、市内に多くある花の名所を活用したまちづくりも検討していきたい。

**問** 詐欺被害から守る対応  
**問** 花を活かした街づくり  
**問** 入札制度



公明党 大泉 一夫

### 三世代同居に積極的支援を

10

**問** 三世代同居による効果は認識されているが、事業として推進する方向性が見えない。今後川越市で同居を推し進める施策に取り組み考えはあるか。

**答** 穴戸副市長 三世代同居については、ハード的な課題があるが、相互に助け合いながら生活でき、家族の絆を強くするメリットがある。一方、家族の形態は個人のライフス

スタイルと密接に関わる問題でもあるので、行政としてどこまで関わる事ができるのか難しい問題を含んでいる。今後、この三世代同居の促進について、市としてどのよう

**問** 三世代同居支援の取組  
**問** ふるさと寄附金の推進  
**問** 自治会との協働事業



公明党 清水 京子

### 避難所運営訓練について

11

**問** 災害時の為の訓練として、HUG（ハグII避難所運営ゲーム）の導入は必要と思うが、市の考えを伺う。

**答** 総務部長 現在、市や自主防災会等で行っている訓練は避難誘導、消火、救急救命、炊き出し、起震車体験等を組み合わせた総合防災訓練が主な訓練となっている。避難所の運営については、迅速、

適確な判断が求められる。HUGは避難所で起こる様々な出来事に、どう対応していくかを模擬体験できるものなので、自主防災会等に対して、研修会等で紹介していきたい。また、本市職員の訓練の一つとしても、今後検討していきたい。

**問** 避難所訓練とHUG  
**問** 子育て支援  
**問** 奨学金制度



やまぶき会 高梨 淑子 12

### 公民館は生涯学習拠点施設

**問**出張所と公民館の機能を見なおし、市民センター化の方向のようだが、公民館の持つ生涯学習機能は重要だ。川越市は、どう考えているのか。

**答**市民部長 公民館と、それに併設されている出張所については、地域活動の支援をより充実させることや、事務の効率化を図ることを目的として、2つの組織を統合し、

(仮称)地区市民センターとして配置していきたい。統合に当たっては、地域の活動をより効率的・効果的に支援できる体制となるよう検討しているが、生涯学習機能は重要な機能であり、損なうことの無いよう、教育委員会とも十分に協議しながら検討していきたい。

**問**生涯学習の推進  
**答**ツイッター・FB活用



やまぶき会 吉野 郁恵 13

### チャレンジショップの活用

**問**以前、大正浪漫夢通りに空き店舗を利用したチャレンジショップがあったと思うが、その時の成果としてどのようなものがあったのか。

**答**産業観光部長 この通りはかつて銀座通りと呼ばれており、平成16年に名称を変更し、まちづくり規範に基づいた整備等を進めている。「川越チャレンジショップ夢乃市」

は、改正前の中心市街地活性化法の認定を受けた川越TMOの事業構想の一環として、空き店舗を利用し平成13年12月から18年1月まで四期実施したもので、21名が卒業している。現在6名が開業している

と伺っており、新規創業への足がかりと、空き店舗の解消に一定の成果があったと考えている。  
**問**大正浪漫通周辺活性化



専断云 牛窪 多喜男 14

### 低所得世帯への教育支援

**問**低所得世帯への教育支援は、将来の市の財産である人材への投資である。教育の機会均等について教育長の考えをお聞きたい。

**答**教育長 子どもたちは将来の川越・日本を担う大事な宝である。学校教育では、個の能力を伸ばし自立した人間の育成と、知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」の育

成が求められている。そのため、経済的理由などにより、学ぶ意欲や将来の能力が奪われることなく、安心して学べる環境を整えることは、教育の機会均等のためにも重要である。今後も子どもたちの健やかな成長を願うとともに、学びを支援する就学援助制度などを維持・継続していきたい。

**問**低所得世帯の教育支援



良クラブ 関口 勇 15

### 医師会移転に伴う問題点

**問**移転対象の事業所数と職員や生徒の人数に関連し、通勤通学時の問題や安全対策の問題は。

**答**保健医療部長 医師会館には、夜間休日診療所、川越市医師会事務局、川越看護専門学校、訪問看護ステーションの4事業所が設置される。通勤・通学者は約350名で、このうち約320名が川越看護専門学校に通

学する生徒となる。生徒の授業は、基本的に月曜日から金曜日の午後1時15分から午後4時25分迄で、周辺地域での小学校の登下校時や、朝の通勤時間帯への影響は少ないと考える。また、通学や通勤での安全対策として、路面標識による注意喚起、カーブミラーや防犯灯の設置などが考えられる。

**問**小仙波町二丁目諸問題



みんなの党 吉田 光雄 16

### 小・中学校の情報教育

**問**小中学校での情報教育は今後一層重要になる。現在ある機器を活用して、どのように教員の情報活用能力の育成を図り、情報教育を進めていくのか。

**答**学校教育部長 施設・設備の充実については、平成二十四年度に授業で活用価値の高い電子黒板やプロジェクターを導入し、コンピューターだけでなく普通教室でも活用

できるよう整備していきたい。また、情報機器を有効に活用するための情報ネットワークについても、今後研究・検討していきたいと考えている。

**問**小・中学校の情報教育



無所属 川口 啓介 17

### 市として相談体制の整備を

**問**人口の3%〜5%ともいわれる性的少数者は、深刻な悩みを抱えながら誰にも相談できない現状が推測される。相談体制の整備が必要ではないか。

**答**市民部長 セクシャルマイノリティ関連の相談体制については、現在のところ特定の窓口はなく、相談があった場合には個々に対応している状況である。庁内の相談窓

口では、セクシャルマイノリティに関する相談はほとんどないようだが、市民の中には悩みを抱えどこかに相談したいと考えている方がいるというのも推測される。市としては、相談体制を整備していくことは必要と考えるので、今後庁内関係各課と協議し検討していく。

**問**自治体クラウド  
**問**性的少数者への対応